

東日本大震災対策ニュース

NO.21 2011.3.23

募金額1, 373, 386円

横浜勤労者福祉協会

住所: 鶴見区下野谷町4-138

電話: 502-7520 FAX 503-1708

計画停電で検査機器故障

計画停電に振り回されている汐田総合病院は、停電中にできること、できないことの精査を急いでいます。22日夜6時20分から10時まで（内3時間）予定されていた停電中に、サーバーの通電確認、内視鏡の動作確認を行いました。サーバーとネットワークの電源が確保できれば、停電除外地域の汐田診療所で、オーダーリングを使用した診療が可能になります。また、内視鏡も動作確認ができました。しかし、この間、停電が解除された直後の通電時に、様々なトラブルが起きています。22日は、東電側から何の連絡もなくいきなり停電が終了したため、検査機器の一部が壊れてしまいました。この間、停電の度に外来を休診にし、必要な検査もできない、救急も制限、オペや検査の予約入院は次々キャンセルとなりました。このまま長期の停電が続くと、地域医療も守れない上に、経営的にも大きな打撃となります。様々な対応に追われる職員のストレスと疲労は極限に達しています。「修理費用や収益減は、東電が保証してくれるのか」という怒りの声が、職員の中から上がっています。今回の大震災による甚大な被害に対して、協力をする立場は当然ですが、東電の一方的な停電地域割により、その地域に住む人々や事業所にすべてを負担させるという考え方は、納得できません。

本日23日も午後3時20分からの停電対応に、外来部門の職員は、その対応に追われています。



停電中に内視鏡の動作確認する医師、看護師

被災地支援第4陣は、29日出発予定

被災地支援カーは、羽生パーキングエリアを出発し、現在東北自動車道を北上中です。第3陣は、26日夕方帰任予定です。第4陣は、29日出発予定で準備を始めました。現在までに確認できている参加者は、山崎（本部社保担当）、杉浦薬剤師（ヒューメディカ）です。